

## 令和6年1月門川町定例教育委員会会議録（概要版）

- 1 日 時 令和6年1月25日（木） 午前9時02分～午前10時15分
- 2 場 所 教育長室
- 3 出席委員 金子文雄教育長、新名章教育長職務代理者、山倉照子委員
- 4 事務局 大澤教育課長、奈須教育課長補佐
- 5 議 案 ・議案第17号 令和5年度善行児童生徒表彰候補者について
- 6 そ の 他 ・小・中学校の卒業式・入学式について  
・教育委員会2月の行事予定について  
・2月定例会の日程について

### 7 会議の概要

#### (1) 開会（午前9時02分）

#### (2) 会議録の承認

教育長から12月定例教育委員会の会議録の承認が諮られ、承認された。

#### (3) 教育長あいさつ

本日の新聞に、草川小学校PTAが優良PTA文部科学大臣表彰を受賞した記事が掲載されていた。代表者が授賞式へ出席し、先般、町長へも受賞報告が行われたが、その際、草川小学校の校長から「草川小学校は、地域の代表として参加した。このPTA活動は、町内全体のすべての学校が関わった成果である旨」の談話があった。町内のいずれの学校も同様に確かな活動を行ってもらっており、大変感謝している。今後も、小中高と連携した活動をお願いしたい。

#### (4) 教育長報告

##### ・1月業務報告

- 4日 消防出初式  
商工会・新春年始会
- 5日 仕事始め式  
長野県飯綱町視察報告会
- 7日 令和6年門川町二十歳の記念式
- 8日 第14回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会
- 9日 年始あいさつ回り（宮崎）
- 10日 年始あいさつ回り（延岡・日向）
- 11日 宮崎県義務教育課来庁
- 13日 令和5年度わたしたちの思いを語る会
- 15日 野口遵顕彰館館長来庁
- 16日 北部教育事務所用務

- 17日 定例課長会
- 23日 定例校長会
- 24日 令和6年度当初予算町長ヒアリング
- 25日 1月定例教育委員会  
学力向上プロジェクト委員会
- 26日 県教育委員会への要望・情報交換
- 29日 令和6年第1回臨時議会
- 30日 北部教育事務所来庁  
町教振研修推進委員会

・1月校長会の議事予定報告

金子教育長が校長会資料に沿って報告

- ①「学校」と「学ぶこと」の意味・定義について
- ②学校経営の締めくくりと次年度の経営構想について
- ③校長の事務引き継ぎ書の重要性について
- ④人事異動に関して「一人一人が求められる人材である」ことについて
- ⑤児童生徒の転出入の確認について
- ⑥教職員評価制度を人材育成の機会として捉えることについて
- ⑦令和5年度第1回門川町総合教育会議「不登校の現状と課題、今後の支援の在り方」について
- ⑧「学力向上戦略」とCRT検査結果について
- ⑨学力向上に関わる先進地視察研修の実施と報告会の開催について
- ⑩門川町教育委員会の新規事業について
- ⑪SPSの推進と小中高連携について
- ⑫いじめ・不登校に関する指導の充実（対策委員会）について
- ⑬危機管理、家庭、地域との連携について
  - ・インフルエンザ・コロナウイルスへの対応
  - ・交通安全に関する注意喚起
  - ・地震・津波対策の再確認
- ⑭校長は、特別な立場である旨（種をまかなければ花は咲かない）について

○新名章委員

「わたしたちの思いを語る会」を傍聴し、子どもたちの良い発表をもっと多くの人々に聞いてもらいたいと思うとともに、子どもたちが多くの人々の前で堂々と発表する機会づくりを今後も継続してもらいたい。

今年度はグループ発表も加わり、しっかり準備や指導がなされたことが感じられた。子どもたちの門川町や自分の将来に対する考えや思いが表現された大変良い発表であったし多くの子どもたちが参加することで、発表者以外の子どもたちに波及することや中・高校

生の発表を小学生が見ることが学力向上にもつながっていくものと思う。

また、一般の方を対象にすると休日に開催せざるを得ない制限はあるが、特に、より多くの子どもたちの参加が具現化されるような何らかの方策を望む。

●金子教育長

「わたしたちの思いを語る会」は、今年度、子ども主体へのタイトルへ変更し、子どもたちからのメッセージを受け取る形にした。

今年度はグループ発表の部も設けたことあり、入場者は倍増したものの、子どもたちの傍聴が少なかった印象を受けた。小学校では、校区外への外出には保護者の同伴が必要とのことであり、その影響もあったかと思われる。

ひとつひとつの体験・経験が子どもたちの成長につながっていくように意義付けをしっかりとやって、子どもたちや先生方、地域の方々に伝えていきたいと考えている。

●大澤教育課長

教育課の反省会でも、傍聴者数の増加を今後の課題とした。これまでも区長会や民生委員会、課長会等へ対し開催案内を行ってきたところであるが、より多くの子どもたちに仲間たちの発表を聞きに行けるような方策を検討していきたい。

○山倉照子委員

私も、「わたしたちの思いを語る会」は立派な発表であったと思う。新たに設けられたグループ発表では、人前で発表するという事で相当練習を重ねたことと思う。グループ発表においては「和」の広がりや一生懸命さに感動した。

以前であれば模造紙で制作していた発表資料も今やパソコンで制作されており、時代が反映されていることを感じた。

来年も楽しみにしてもらえよう、また、傍聴した子どもたちに自分達も発表したいと思わせるような形にしてもらいたい。

(5) 議事

・議案第17号 令和5年度善行児童生徒表彰候補者について

吉玉学校教育係長が資料に沿って説明。

学校賞は、門川小学校6名、草川小学校11名、五十鈴小学校12名、門川中学校3名。教育委員会賞の一般部門については、草川小学校1名、門川中学校1名の候補者である。

なお、ラジオ体操部門については、該当者なしである。

●金子教育長

表彰については、学校賞は各学校で、教育委員会賞は教育委員会で表彰を行う形でよいか。ラジオ体操部門は該当者なしとのことだが、過去はどのような状況であったのか。

●吉玉学校教育係長

学校賞は校長から表彰を行い。教育委員会賞は2月に本庁で表彰式を執り行う。

過去のラジオ体操部門の表彰者については、グループに対して表彰が行われていたようである

- 金子教育長 承認いただけるか。
- 委員 はい。

(6) その他

- ・小・中学校の卒業式・入学式について  
奈須教育課長補佐が開催日について説明。  
教育委員の出席割振りについては、2月定例教育委員会において協議の予定。
- ・教育委員会2月の行事予定について  
奈須教育課長補佐が資料に沿って説明。
- ・2月定例会の日程について  
2月22日(木) 午前9時から

8 閉会(午前10時15分)